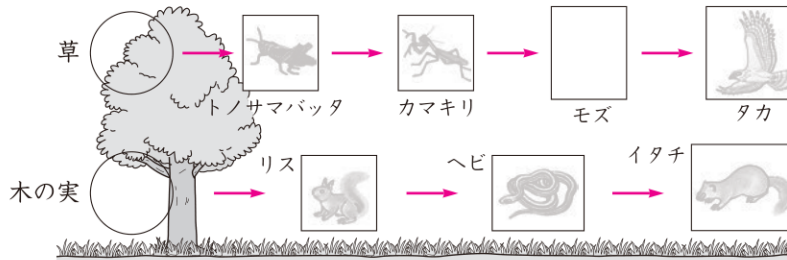




理科6年 食物れんさ

月 日

- ★ 下の図のように、生物どうしの関係を調べました。()にあてはまる言葉をかきましよう。💡 30点(1つ10点)



自分の家の周り、公園、川、山などではどうなっているかな。



- (1) 動物は、植物やほかの()を食べて養分を得ている。
- (2) 生物どうしは、食べる・()という関係でつながっている。このつながりを()という。

- ★ 次の()にあてはまる言葉をかきましよう。💡 20点(1つ10点)
- 植物は、()が葉に当たることで、自分で()をつくることができる。
- 動物は、植物やほかの動物を食べて養分を得ている。

- ★ 次の文で正しいものには○、まちがっているものには×をつけましよう。 20点(1つ5点)
- (1) すべての動物は、植物だけを食べて生きている。 (1) _____
 - (2) 植物は、日光が当たると自分で養分をつくることができ (2) _____
 - (3) 生物どうしの「食べる・食べられる」の関係のつなが (3) _____
 - (4) りを食物れんさという。 (4) _____
 - (4) ヒトや動物は、自分で養分をつくることができる。

↩ 30点(1つ10点、なぞりは点数なし)

だいじな
まとめ



生きていくため、動物は()や、ほかの()を食べる。生物どうしの「(食べる・食べられる)」の関係のつながりを()という。



- ★ 生物どうしの「食べる・食べられる」の関係のつながりを食物れんさといいます。
- ★ 動物は自分で養分をつくることはできませんが、植物は自分でつくるができます。